



千歳市立祝梅小学校 学校だより 夢に向かって 主体的に 行動する子を育む

～言葉&思いやり&健康～

# 祝梅

令和4年12月23日発行

『すくすく のびのび』

第10号

みとめ合い まなび合い たかめ合い きたえ合う 祝梅っ子



「貴い」と「尊い」の違いから～子供たちへの「まなざし」の持ち方

千歳市立祝梅小学校 校長 岩崎 愛彦

「貴い」と「尊い」、どちらも「とうとい」と読みます。さて、これらの言葉をどのように区別して使いますか。その違いとは何でしょう。

**「貴」** という漢字は、貴金属や貴族、高貴などという言葉に使われます。これは、「他と比べて優れている、位が上」などという意味があります。これに対して  
**「尊」** という漢字は、尊敬や尊重、尊厳などという言葉に使われます。どちらも大切に  
する意味はありますが、「尊」は「他とは比べていない」というのが大きな違い  
です。つまり「そのもの」という意味が強まります。これらの意味を別の言葉で表現する  
と、「貴い」は「有用価値」、「尊い」は「存在価値」と言えます。

「有用価値」は、何らかの、誰かの役に立ってこそ、価値が認められるということです。  
役に立っていると感じることで、自分が認められ、自信ももてるので、次への励みにもなり  
ます。以前の日本の教育は、この「有用価値」のイメージが強かったようです。社会の役に  
立つ人間を育て、国の繁栄を目指すという明治以来の考え方です。しかし、これは裏を返す  
と、役に立たない人間に価値を認めないという考え方に陥る恐れがあります。その結果、価値を認めてもらえていないと感じた人は、自分自身を否定してしまっています。

これに対して、「存在価値」は、存在そのものに価値があるということになります。役に立  
つとか立たないとかではなく、その人そのものがそこに「居る」ということに価値がある  
ということです。

「毎日登校する子」－「休みがちな子」

「勉強が得意な子」－「勉強が苦手な子」

「穏やかな子」－「感情の激しい子」

「運動が得意な子」－「運動が苦手な子」

「真面目な子」－「やんちゃな子」

「積極的な子」－「逃げ腰な子」

「行動が慎重な子」－「荒っぽい子」

「全体を考える子」－「マイペースな子」

「粘り強く頑張る子」－「さぼる子」

「外向的な子」－「内向的な子」

上の対になっているどの子も、まずは受け入れてやらなければならない存在です。それぞ  
れの右側の子は「ダメな子」「いけない子」として見られるかもしれませんが、そういう子で  
ものびのびと生きていくための「生きる力」をつけてやるのが大切です。当然その子の成  
長に従って、「少しでも変えていくための努力を求めること」はありますが、決してその子の  
ことを否定するのではなく、受け入れ伸ばすことで、存在を認め強くしていくことができる  
のです。

子供が生まれた時、この世に生まれてきてくれて「ありがとう」と親は思います。その時  
は決して「有用価値」を考えていません。まさに、「あなたの存在そのものが尊い」のだと心  
の底から思い、涙します。私たち学校関係者は、そういう「まなざし」で子供たちを見つめ  
ることがとても大切なことだと確信しています。尊い子供たちがのびのびと生きていけるよ  
う、ご家庭としっかり連携して子供たちの豊かな成長のために努力していきます。これから  
もご協力をお願いいたします。

## 福祉体験学習5年生では・・・

12月1日(木)は、5年生の福祉体験学習がありました。5年生は「高齢者疑似体験」と「認知症についての講座」の学習を行いました。装具をつけての“高齢者疑似体験”では、思った以上に体が不自由で、高齢者が日常生活を送る上での不便さに気付くことができました。子供たちの中には、歩くだけでも動きにくさを感じ、普段は何とも思わない行動でも難しく感じられたようです。

また、認知症の講座では、認知症という症状について詳しく知り、その後の認知症についてのクイズに挑戦するなど楽しく学習することができました。講座で触れられた「デジタル認知症」の学習では、その症状について詳しく知ると、自分たちにはあまり関係ないと思っていたことが、とても身近に起こりうるものであると驚き、興味深く聞いていました。



## 福祉体験学習6年生では・・・

12月15日(木)は、6年生の福祉体験学習でした。6年生は「車椅子体験」の学習を行いました。千歳市リハビリテーション大学の佐々木教授をゲストティーチャーとして迎え、基本的な「車椅子の使用方法」や「車椅子の方の介助の仕方」などを教えていただきました。子供たちは、実際に車椅子に乗って動かしてみると、その操作の大変さに戸惑うことも多かったようです。また、車椅子の方を介助する体験も行いました。介助の体験では、介助される立場と介助する立場を体験してみて、「どうしたら車椅子を利用される方が、安心して乗ることができるようになるか」ということを意識して取り組んでいました。どの体験も、とても貴重な経験になりました。



## 学校閉庁日の感染症連絡について！

過日プリントでもお知らせしましたが、千歳市内の各小中学校では、学校における働き方改革の取組の一つとして、教職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持することを目的に、平成30年度から「学校閉庁日」の取組を全ての学校で実施しています。本校においても、冬季休業期間における学校閉庁日を次のとおり設定することとしましたので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いしているところです。学校閉庁日には基本的に職員は不在となるため、学校への連絡等はつながりません。次の連絡先までお願いします。

- 1 学校閉庁日・・・令和4年12月29日(木)～令和5年1月4日(水)まで
- 2 緊急連絡先・・・千歳市役所 24-3131

(用件をお伝えいただければ、教育委員会担当課からご連絡いたします)

※上記期間(12/29～1/4)以外：教育委員会学校教育課学校教育係 24-3131(内線【387】)



# 抗原検査キットをお渡ししました！

昨日全校児童に、封筒(角3型)をご家庭に持ち帰らせました。すでにご確認いただけたかと思いますが、封筒の中には、「抗原検査キット(1回分)」と「北海道から保護者への案内プリント」が入っています。次のような理由から配布されていますので、下記留意事項をご確認の上、ぜひご活用いただきたいと思います。

「今冬においては、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が予想され、道内でも、発熱等の症状のある方が多く発生することが見込まれている中、特に年末年始は、医療機関の多くが休診となるため、受診しにくい状況が想定されます。道では、年末年始などにおいても、発熱等の症状がある場合に、キットによる自己検査が迅速に行えるよう、新型コロナウイルス感染症患者のうち、小学校の学齢期のお子さんが占める割合が高くなっている本道の状況なども踏まえ、児童一人につき1個(1テスト)、抗原定性検査キットの配付を行うこととなりました。」

## 〔留意事項〕

今回配付した抗原定性検査キットは、必ず「発熱」、「咳」などの症状があるときに使ってください(無症状が続く場合でも返却の必要はありません)。なお、症状やキットによる検査の結果に応じ、次のとおりご対応ください。

### 【陽性疑い反応が出た場合】

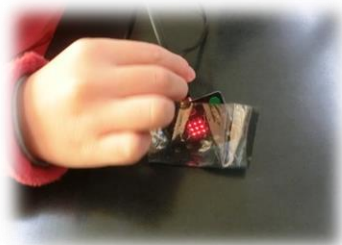
- ・症状が重いお子さん(例：水分が飲めない、ぐったりして動けない、呼吸が苦しい、呼吸が速い、発熱が4日以上続く)や、持病をお持ちのお子さんの場合  
⇒直ぐに、かかりつけ医又は健康相談センター(Tel 0120-501-507 / 24 時間)に相談
- ・症状が軽く、市販薬等で対応が可能なお子さんの場合  
⇒「北海道陽性者登録センター」へ判定・登録を申請

### 【陽性反応がない場合(陰性の可能性の場合)でも】

- ・症状が改善しない場合は、かかりつけ医又は健康相談センターに相談

## 5・6年生プログラミング学習

今年も5・6年生は、千歳科学技術大学の山川教授を講師にお迎えして、**プログラミング学習**を実施しました。5年生は、マイクロビットと呼ばれる教育用の小型コンピューターボードを使った学習に取り組みました。また、6年生は、スマートスピーカーという音声認識アシスタントを使ってプログラミングの学習に取り組みました。どちらも子供たちは大変興味深く学習に取り組みました。



## 来週はチャレンジ教室

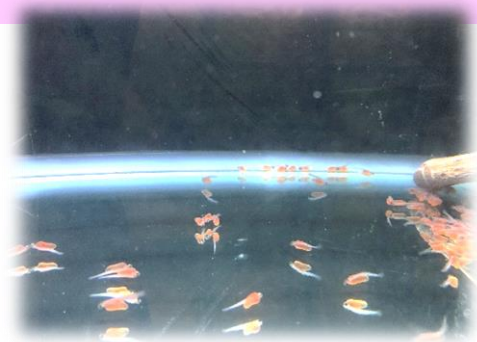
いよいよ来週26、27日の二日間は「冬休みチャレンジ教室」です。本校で行うチャレンジ教室は、「児童のこれまでの学習で苦手な部分や克服したい部分を支援したり、学習習慣や基礎・基本の定着をさせたりするなど、児童の活用する力の伸長を図ることをねらい」としております。今回もたくさんの子供たちに、家庭での学習定着のきっかけになってほしいです。また、夏休みのチャレンジ教室同様に、千歳市科学技術大学の学生が、ボランティアとして子供たちの学習場面をサポートします。

詳細のプリントは過日配布されておりますので、注意事項や時間帯などをご確認ください。特に感染防止の観点から、**「検温忘れやシート持参忘れの場合、ご家庭に連絡したうえで帰宅指示をしますのでご了承ください。」**

となっております。有意義な学習の機会にしたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

## サケちゃんは

10月6日(木)の「採卵集会」で、3年生の子供たちがサケのふるさと千歳水族館から頂いてきたサケの卵が、ようやく孵化しました。水温の積算温度が480℃ぐらいになると孵化すると言われています。今年度は479℃で孵化しました。今後は稚魚になるまで大切に育てていきます。2月には、千歳川に放流する予定です。



## 1月の予定

日	曜	学校行事	心の相談員	スクールカウンセラー
1	日	元旦 学校閉庁日		
2	月	学校閉庁日	<b>「危険です」ご確認ください！</b> 今年度の冬休みは、いよいよタブレットを持ち帰りますので、ますますICTが身近な存在になります。さて、このところ携帯のアプリを使ったトラブルが本校でも、多数発生しております。そこで、保護者の皆様、以下のアプリの利用年齢って知っていましたか？ ☆LINE・・・利用年齢は12歳以上 ☆TikTok・・・利用年齢は13歳以上 ☆ZEPETO・・・利用年齢は13歳以上 となっていて、小学生はほとんど使えないのです。冬休みになりますので、ぜひ、実際のやり取りの状況や使い方や時間帯などのルールをご確認いただき、余計なトラブルの発生を未然に防いでほしいと思います。	
3	火	学校閉庁日		
4	水	学校閉庁日		
5	木	口座再振替日		
6	金			
7	土			
8	日			
9	月	成人の日		
10	火	西大寺訪問①		
11	水	西大寺訪問②		
12	木	西大寺訪問③		
13	金			
14	土			
15	日			
16	月			
17	火	冬季休業終了 サケの使節団報告会 職員会議（新年度構想） 転入生受付（10:00～）		
18	水	午前授業（給食なし） フッ化物洗口なし		
19	木	冬休み作品展（～25） 図書返却（低）	○ 9:30～14:00	
20	金	図書返却（高） ALT P）役員選考委員会 青葉中学校学校運営協議会		
21	土			
22	日			
23	月	各委員会⑤ 選管① 定例作品展⑤ 図書の森開館 しっかりたべよう週間（～27） 口座振替日		
24	火	あいさつ週間（～27）	○ 9:30～14:00	
25	水	フッ化物洗口 パステル4年		○ 9:00～13:00
26	木		○ 9:30～14:00	
27	金	ALT 中学校入学説明会		
28	土	千歳市体育協会スポーツ表彰式		
29	日			
30	月	選管②		
31	火		○ 9:30～14:00	

※心の相談員、スクールカウンセラーとのご相談をご希望の方は、学校(Tel0123-23-1110)までお問合せください。

※定時退勤日は16:30の勤務終了後退勤します。緊急時は、市教育委員会にご連絡ください。

Tel 24-3131